

第1回

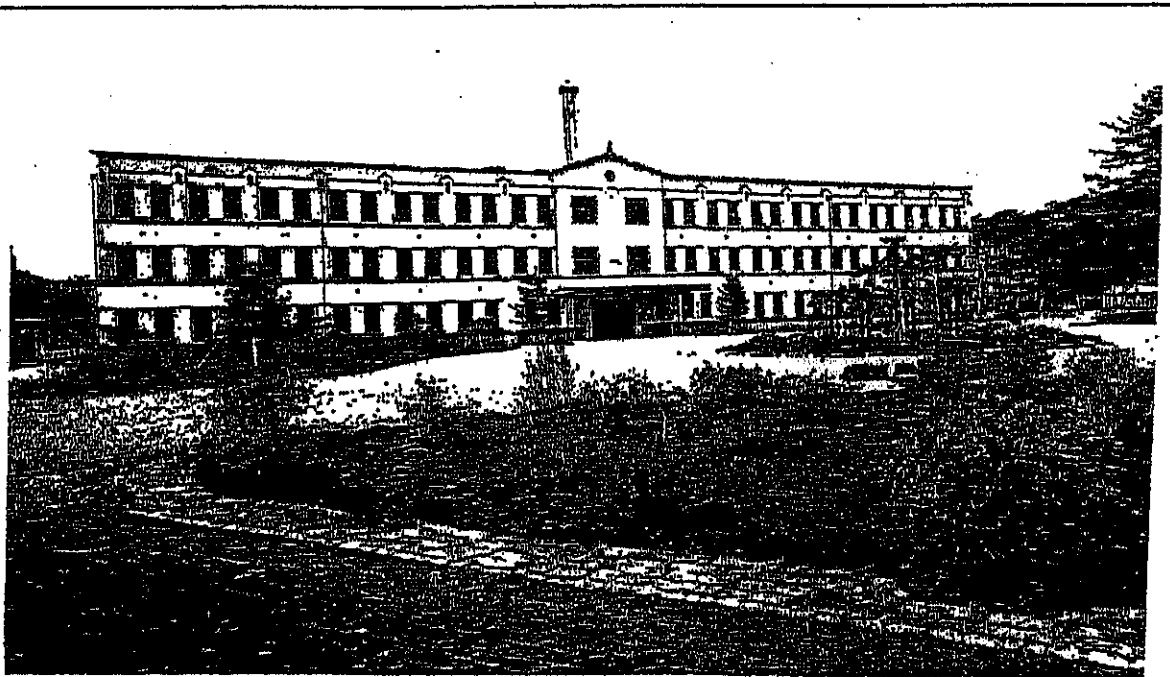
明治大学和泉小史展

2000・5・26（金）～6・26（月）

於 第1校舎の1階ロビー

このたび、多くの方々の御要望と御協力により和泉校舎で明治大学の歴史展を行うことになりました。恐らく和泉にキャンパスが開かれて初めてのことでなかろうかと思えます。

これを機会に現在、学生生活を送っているところの明治大学の歩みを写真にて御覧ください。なお、お問い合わせは歴史編纂事務室までお願いいたします。



オープンしたばかりの和泉校舎（1934年）

展示品

1. 創立者の肖像

- (左) 宮城浩蔵 1852 (嘉永5)・4・15～1893 (明治26)・2・14
山形県出身、検事、初代教頭、衆議院議員
- (中央) 岸本辰雄 1851 (嘉永4)・11・8～1912 (明治45)・4・4
鳥取県出身、判事、初代校長
- (右) 矢代操 1852 (嘉永5)・6・20～1891 (明治24)・4・2
福井県出身、元老院雇、講師

2. 数寄屋橋校舎

明治大学の前身である明治法律学校は1881 (明治14) 年1月17日、有楽町旧島原藩邸を借りうけて開校しました。これは当時のようすを1950 (昭和25) 年に描いたものです。

3. 南甲賀町校舎

生徒の急増により、1886 (明治19) 年12月11日、駿河台南甲賀町に自前で校舎を移転・新築しました (今の主婦の友社の所)。

4. 移転時の駿河台校舎

現在の駿河台のキャンパスは創立30周年 (1911年) を記念して移転・開設されたものです。右側の建物が初代記念館です。

5. 3代目記念館

駿河台校舎のリパティタワの所にあった3代目記念館は1928 (昭和3) 年3月に竣工、以後、1995 (平成7) 年まで駿河台のシンボルとして君臨しました。

6. 女子部の校舎と制服

長い明治大学の歴史にとって、というよりも日本の女子教育史上、1929 (昭和4) 年の女子部の開校は画期的なことでした。これは開校当時の校舎 (今の明治中高校の所) と制服の写真です。

7. 和泉総合グラウンド (予科グラウンド、和田堀グラウンド)

和泉の陸軍火薬庫跡にキャンパスを設けると決まった時、当時の新聞は「松と杉と竹の学園」と報じました。そして、しばらくは運動場として使われました。これはその1930年時の写真です。

8. 和泉校舎の予定地

駿河台にあった予科校舎は手狭となり、杉並の和泉へ移転することになりました。これは現キャンパスの移転前、つまり1932（昭和7）年のようすです。予科とは当時学部に入學する前の段階で、大体今の学部1・2年くらいに相当します。

9. オープンしたばかりの和泉校舎

これは新築間もない1934（昭和9）年時の和泉校舎です。正門を入れて左側で、今は空地となっている所です。手前の庭園は現在図書館のある所です。

10. 和泉校舎の落成式

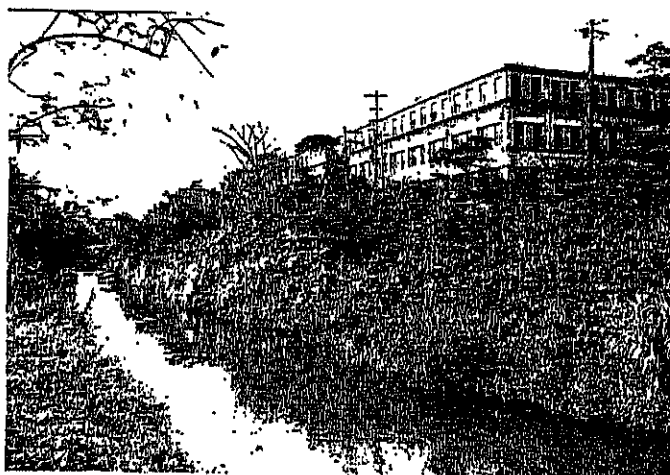
和泉校舎が竣工されたのは1934（昭和9）年8月のことです。予科のためのものでした。これは11月の落成式における入口付近のようすです。

11. 明大前駅のホーム

予科の開設により1935（昭和10）年2月、明大前駅は京王線の松原駅と帝都線の西松原駅の移設によって誕生しました。これはその頃の写真です。

12. 和泉校舎と玉川上水

1951（昭和26）年4月、それまでの8階校舎に1階分、増築されました。これは1958（昭和33）年当時の写真です。今は暗きよとなっている玉川上水が見えます。



2000・5・26

明治大学歴史編纂事務室

TEL (3296)4085

FAX (3296)4086